

転売チケットの購入トラブルに注意！



相談事例

検索サイトでアーティストのコンサート名を検索して、一番上に表示されたサイトを、コンサートの公式販売サイトと思いアクセスした。画面に、あと〇分で売り切れ、とカウントダウンが表示されたので、よく読まずに慌てて購入画面に進み、チケット代金2万円をクレジットカードで決済した。後でよく確認すると、購入先は海外の転売仲介サイトで、2枚分と思っていたチケット代金は1枚分だった。キャンセルは一切できないとサイトに書かれている。

アドバイス

検索サイトでは、検索結果上部に広告が表示されることがあります。チケットを購入する前に、利用規約や運営事業者の所在地、連絡先などをよく確認して、転売仲介サイトを公式販売サイトと勘違いしないようにしましょう。相談事例のように、海外の転売仲介サイトで購入してしまった場合、キャンセルや返金を求めることが困難なケースが多いので、十分注意しましょう。

公式販売サイトでは、チケットを定価で購入できるだけでなく、公演延期や中止の際の払い戻しなどの補償も受けられます。また、転売サイトで購入したチケットだと判明すると入場できない場合もあります。チケットは公式販売サイトから購入しましょう



チケットは公式販売サイトから購入するワン！